

事業評価シート

事務事業名	水を学ぼうプロジェクト事業	担当課名	生涯学習課
総合計画の 主要施策名	水環境学習の支援	事業コード	2118

事業の目的	水環境に関する学習機会を提供するとともに、指導者や学習教材の支援を通し、水環境学習活動を助長し、水を大切にすることを喚起する。			
事業の内容	水の学習やふれあい、水辺写真展			
事業の対象	地域住民、デジカメ講座受講生及び町内の小中学生、高校生			
事業費	年度・区分	平成22年度決算	平成23年度決算	平成24年度予算
	金額	千円	119 千円	164 千円

事業の効果等	水環境学習の充実を図り、水を大切にすることを喚起するため写真展を開催した。町内中学生、六郷高校生、小学生、一般、デジカメ講座受講生から合計90作品が出展された。「美郷フェスタ」に併せての写真展開催により、多くの方々に鑑賞してもらうことができた。また、写真を通して美郷のすぐれた水環境を再確認する機会となった。本年度よりプロカメラマン二人より審査も行い、美郷フェスタ時「水のシンポジウム」にて表彰した。受賞作品については1年間湧太郎内にて展示している。			
実績・成果等 (数値)	デジカメ講座受講生 9人			

事業の 評価	必要性(町民のニーズに変化があるか。事業を行う必要があるか。)			
	増加	横ばい	減少	かなり減少
	有効性(施策や運営方針等目的の実現に寄与しているか。)			
	十分寄与する	概ね寄与する	あまり寄与していない	できていない
	経済・効率性(事務効率化、コスト縮減しているか。)			
	十分できている	できている	あまりできていない	できていない
内部評価	目標達成度(計画通りに目標を達成できたか。)			
	十分できている	できている	あまりできていない	できていない
内部評価	B	優れた取組がいくつかあり、成果が上がっている		
判定説明 及び考察	水をテーマにした優れた作品が出展された。恵まれた水環境に対する意識が町民に浸透していくよう、広報、公民館だよりで呼びかけ、強化していきたい。本年度より一般募集もし、表彰している。次年度は小学校へも呼びかけ、授業等で実施してもらえようようにしたい。			
事業の 方向性	さらに重点化する 事業の縮小を検討する	現状のまま継続する 休止、廃止を検討する	見直しのうえ継続する	

外部評価	B	評価委員意見	部局評価のとおり。
------	----------	--------	-----------